

登園届書(保護者の届)

この届書のみ
提出してください。
2枚目の感染症詳細は
提出不要です。

第1・第2 ティンカーベル保育園 園長 殿

児童名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

	病名(該当疾患に☑をおねがいします)
	溶連菌感染症
	マイコプラズマ肺炎
	手足口病
	伝染性紅斑(りんご病)
	ウイルス性胃腸炎
	アデノウイルス
	ヘルパンギーナ
	RSウイルス感染症
	ヒトメタニューモウイルス
	带状疱疹しん
	突発性発しん

(医療機関名) _____ (_____ 年 _____ 月 _____ 日受診)

において、症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので

_____ 年 _____ 月 _____ 日より登園いたします。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

保護者名 _____ (印)

保護者の皆さまへ

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については登園のめやすを参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届書の記入及び提出をお願いします。

尚、翌日、病児保育の利用を希望される場合は、「いで子どもアレルギークリニック」の受診が必要となります。

医師の診断を受け、保護者が登園届を記入することが考えられる感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (りんご病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
アデノウイルス		
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
ヒトメタニューモウイルス	呼吸器症状のある間(ウイルスの排泄期間は1から2週間であるが、免疫低下状態では数週間から数か月排出される)	咳などが安定した後、全身状態が良いこと
帯状疱疹しん	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること
突発性発しん	—	解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと

感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については[-]としている